

2024年11月25日
プレスリリース No.020-24

【カスから生まれるプロジェクト】令和6年度気候変動アクション環境大臣表彰 「気候変動アクション大賞」受賞について学長報告を行います

静岡文化芸術大学は、フェアトレードタウン・浜松に立地するフェアトレード大学として、フェアトレードの持続性や多様性に着目した普及活動に力を入れています。

この度、本学のフェアトレード学生団体「りとるあーす」による「カスから生まれるプロジェクト」が、令和6年度気候変動アクション環境大臣表彰「気候変動アクション大賞」に決定し、学長に大賞受賞の報告を行います。

気候変動アクション環境大臣表彰は、環境省が、気候変動の緩和及び気候変動への適応に関する顕著な功績をたたえるために実施しており、その中でも特に著しい功績をあげたものとして「カスから生まれるプロジェクト」の大賞受賞が決定いたしました。

■気候変動とコーヒー(受賞プロジェクトの背景)

気候変動が深化すると、2050年にはコーヒーの適作地域が半減すると予測されています。適作地域が半減すれば、生産者の収入が大幅に減ることから、生産国において気候変動は喫緊の課題として捉えられています。そこで、気候変動下でもコーヒー生産者の生活が営める仕組みをいかにつくるか、そして、そもそもどのように気候変動を緩やかにしていけるかこの2点に関する研究と実践を行ってきました。

■カスから生まれるプロジェクト

このプロジェクトでは、中米コスタリカで生産されるフェアトレードコーヒーの果肉を活用した「カスカラティー」を商品開発しました。カスカラティーとは、コーヒー豆(種)の周りにある果皮「カスカラ」を乾燥させてお茶として開発したものです。コーヒー豆による収入が減っていく未来に、コーヒー生産者副収入を作り出す目的で作られました。



■フェアトレード学生団体「りとるあーす」

フェアトレードの啓発と推進を目的に活動している大学の公認クラブ。フェアトレードに関心のある学生が集まり2011年に発足。学内にフェアトレードの考え方を広めることを目標に掲げ、様々なフェアトレードの啓発活動を行っています。

■実施概要

【日 時】2024年12月4日(水) 12:15～

【場 所】静岡文化芸術大学 北棟3階 306 会議室

【出席者】静岡文化芸術大学 学生10名(りとるあーすメンバー)

デザイン学科 日比谷 憲彦 教授(カスから生まれるプロジェクト顧問)

国際文化学科 武田 淳 准教授(カスから生まれるプロジェクト顧問、りとるあーす顧問)

<本リリースに関する問い合わせ>

静岡文化芸術大学 企画部 企画室

Tel. 053-457-6113 / Fax. 053-457-6123

Email. kikaku@suac.ac.jp

公式 Web サイト

